

大会速報 4日目(8/30)

学生フォーミュラ日本大会 2019 の4日目を迎えました。本日、朝方の大雨の影響により、1日の日程が全て1時間遅れで進むこととなりました。しかしながら、エンデュランス走行予定時刻の午後になるにつれ、だんだんと天候が回復していき、ドライコンディションでのエンデュランスとなりました。

周回コースを2人のドライバーで20周するエンデュランス競技、最初の10周は早川雄大が走りました。途中で佐藤優樹にドライバーチェンジをし、残りの10周を走行しました。終わり頃に、わずかな間弱い雨が振りましたが、走行に大きな影響はなく、無事計20周完走しました。この走行中の最速Lapタイムは1'07.838で、この日に出走した全ての車の中において最速タイムとなりました。エンデュランスの順位は、明日、まだ出走していない車が全て走行したのちに決まります。このエンデュランス走行完走をもって、今年の私たちの大会での走行は最後となりました。

さて、17時半頃からは、デザインファイナル審査が行われました。デザイン審査上位3校のデザイン発表を見ることのできる機会です。私たちは静的審査において、良い成績を残すことができなかったため、発表内容や発表の仕方を学ぶべく、見学させていただきました。

以上で、本日の日程は終了しました。明日は大会最終日で、私たちは競技を行いませんが、他大学様とのマシンを交えての交流を行う予定です。また、順位等の結果が決まる日となるので、明日の速報もご覧ください。

